

# とねまち 議会だより

あなたと議会を結ぶ広報紙



カタクリ (大平植物園)

令和3年3月18日撮影

2月臨時会  
3月定例会

No. 154

2021.5.7

ソメイヨシノ (役場議会棟脇)

令和3年3月25日撮影



議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別												
			賛成	反対	峯山	山崎	片山	大越	石井	石山	花嶋	井原	五十嵐	若泉	新井	船川	
第9号	令和2年度利根町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第10号	令和2年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第11号	令和2年度利根町営霊園事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第12号	令和2年度利根町介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第13号	令和2年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第14号	利根町教育委員会教育長の任命について	同意	8	3	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	—
第15号	利根緑地公園ゴルフ練習場の指定管理者の指定について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第16号	龍ヶ崎市の公の施設を本町住民の使用に供させることに関する議決事件の変更について	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第17号	令和3年度利根町一般会計予算	原案可決	6	4	×	○	×	○	×	○	○	×	○	退	○	—	
			討論		反	賛		賛		賛		反	賛				
第18号	令和3年度利根町国民健康保険特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第19号	令和3年度利根町公共下水道事業特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第20号	令和3年度利根町営霊園事業特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第21号	令和3年度利根町介護保険特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第22号	令和3年度利根町介護サービス事業特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第23号	令和3年度利根町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
第24号	令和2年度利根町一般会計補正予算(第14号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
委員会 第1号	利根町議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—

「○」は賛成、「×」は反対、「賛」は賛成討論、「反」は反対討論を表します。  
 若泉議員は所用により途中退席しております。  
 議長(船川京子議員)は、可否同数などのとき以外は表決に加わりません。



# 令和3年第1回 議会定例会 議案概要

- 議案第2号 利根町空家等の適正管理に関する条例**……………【原案可決】  
空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空家等の適正管理に必要な事項を定める条例を制定するものです。
- 議案第3号 利根町立学校設置条例の一部を改正する条例**……………【原案可決】  
適正規模の児童数を確保するとともに、学力の向上及び豊かな人間性の育成等を図るため、町内小学校3校を1校に統合し、新しい小学校を設置するため改めるものです。
- 議案第4号 利根町いじめ問題対策連絡協議会等条例の一部を改正する条例**……………【原案可決】  
いじめ防止等のための対策を実行的に推進するに当たり、いじめ問題調査委員会を常設化する必要があることから、委員の任期等を改めるものです。
- 議案第5号 利根町国民健康保険条例の一部を改正する条例**……………【原案可決】  
新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正により、新型コロナウイルス感染症の定義が改められたため、同様に本条例における定義を改めるものです。
- 議案第6号 利根町介護保険条例の一部を改正する条例**……………【原案可決】  
第8期介護保険事業計画に基づき、令和3年度から令和5年度までの介護保険料率の規定を改め、また、介護保険法施行令の改正に伴い、普通徴収の特例の規定を改めるものです。
- 議案第7号 利根町在宅母子福祉手当支給に関する条例を廃止する条例**……………【原案可決】  
児童扶養手当の支給に該当しないが、経済的支援を必要とする方を救済するため町独自の支援を行ってきたが、児童扶養手当法の改正及び他制度の改正により補完できるようになったことから、当該条例を廃止するものです。
- 議案第8号 令和2年度利根町一般会計補正予算（第13号）**……………【原案可決】  
予算額から歳入歳出それぞれ2億6,312万2千円を減額し、総額83億9,639万9千円とするものです。
- 議案第9号 令和2年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）**……………【原案可決】  
事業勘定の予算額から歳入歳出それぞれ1億3,641万4千円を減額し、総額20億6,471万9千円とするものです。  
また、診療所の施設勘定の予算額から279万7千円を減額し、総額1億5,439万7千円とするものです。
- 議案第10号 令和2年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）**……………【原案可決】  
予算額から歳入歳出それぞれ1,782万8千円を減額し、総額3億1,377万2千円とするものです。
- 議案第11号 令和2年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第3号）**……………【原案可決】  
予算額に歳入歳出それぞれ245万4千円を追加し、総額1,122万8千円とするものです。
- 議案第12号 令和2年度利根町介護保険特別会計補正予算（第4号）**……………【原案可決】  
予算額から歳入歳出それぞれ265万9千円を減額し、総額15億5,218万7千円とするものです。
- 議案第13号 令和2年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）**……………【原案可決】  
予算額から歳入歳出それぞれ200万6千円を減額し、総額5億2,869万2千円とするものです。
- 議案第14号 利根町教育委員会教育長の任命について**……………【同意】  
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を得るものです。

**議案第15号 利根緑地公園ゴルフ練習場の指定管理者の指定について……………** 【原案可決】

利根緑地公園ゴルフ練習場の指定管理者として、利根町シルバー人材センターを指定するものです。

**議案第16号 龍ヶ崎市の公の施設を本町住民の使用に供させることに関する議決事件の変更について……………** 【原案可決】

龍ヶ崎市と締結した相互利用できる施設に、「龍ヶ崎市北文間運動広場」を追加するものです。

議案第17号～議案第23号までの「令和3年度予算」については7～8ページをご覧ください。

**議案第24号 令和2年度利根町一般会計補正予算（第14号）……………** 【原案可決】

予算額から歳入歳出それぞれ4,175万6千円を減額し、総額83億5,464万3千円とするものです。

**委員会提出議案第1号 利根町議会委員会条例の一部を改正する条例……………** 【原案可決】

利根町課等設置条例の改正に伴い、常任委員会の所管する課等を改めるものです。

**討 論**

上程された議案等に対し、下記の討論がありました。  
(登壇順に記載しています)

**議案第3号 利根町立学校設置条例の一部を改正する条例**

**反対討論**

**峯 山 典 明 議員**

町外の子育て世帯が小学校から離れている地域に移住して来る可能性は低く、地域を活性化するどころか、衰退を招いてしまいかねません。過疎地域に指定されているからこそ、地域の宝である小学校をなくすことにはもっと慎重にならなければいけません。新型コロナウイルスの影響も考慮する必要があります。統合に対して積極的になれない方たちの悩みも聞き、問題を解決改善した上で統合の話を進めていただきたいです。

**賛成討論**

**山 崎 誠 一 郎 議員**

統合される保護者の皆様は不安に思っている。その不安を解消するために教育委員会及び学校教育課は平成30年から9回の検討委員会の開催や数多くの議会での説明、アンケートの結果、今後のスケジュール及び進捗状況等を丁寧に繰り返し説明し、また、保護者等からなる準備委員会及び部会を設置し統合に向けて頑張っておられる。

**反対討論**

**井 原 正 光 議員**

新しい学校を設置するのに住民の総意を得る努力をしていない。費用が膨大になることも予想され、町民と議会に示すべきです。平成30年の答申なので大分時間が経過している。ここで、勇気を奮って立ち止まり再考する必要性を強く感じます。町長は、アンケート調査に従うと言うが、大きな誤りである。コロナ禍で新しい時代の学びの環境が模索されつつある中、子供同士の距離を保つには、少人数学級しかない。

**賛成討論**

**若 泉 昌 寿 議員**

教育長、学校教育課長からもこれまでの経過の説明を聞き、統合しなければならない理由もわかりました。児童数が減少する中、現在の小学校3校を残した場合、経費はもちろん、複式学級や諸問題の状況を勘案すると、子供たちのために何としてもこのまま進めて「利根小学校」という新しい小学校を開校していただきたい。

## 〈議案第17号 令和3年度利根町一般会計予算〉

### 反対討論

井原正光 議員

新年度予算の中に、小学校統合に要する経費が多額に計上されています。少人数学級の拡充を目指す考えに逆行します。落ちこぼれ、いじめ、不登校、また自立心の向上、責任感など体験でき、先生にとっても、一人ひとりの子供との関係を築く上でも、更に先生方の長時間労働の解消にも繋がることを期待できる。新年度予算に反対する。

### 賛成討論

山崎誠一郎 議員

一般会計予算特別委員会で賛成した議員が本会議で突然反対しました。この議案が否決された場合、暫定予算となり事務が煩雑化し、住民サービスに支障をきたします。それより今取り組まなければならない最大の懸案であるコロナワクチンの接種に重大な支障をきたす恐れが発生します。予算も大事であることは当然承知しているが、もっと大事なことは人の命を守ることである。よって令和3年度一般会計予算案に賛成する。

### 反対討論

峯山典明 議員

町税は前年度と比較して1億6,412万9千円の減です。新型コロナウイルスの影響があり、減り幅が大きくなっています。事業実施は取捨選択が重要になります。効果の有無を調査していないものを増額することには反対です。町税が減っている今、急を要さない事業や効果が現れないものへの予算投入は認められません。アンケート結果に基づき、本当に町の皆さんが望んでいるものに予算を組んでいただきたいです。

### 賛成討論

五十嵐辰雄 議員

広報とね3月号に、利根町の行政組織が掲載してあります。今やるべきことを整理し時代の変化に適応した組織に再編し、まち未来創造課、防災危機管理課の新設、住民課におくやみ窓口係の新設をしました。ご遺族が来庁し行政手続が1カ所でワンストップで出来るようになります。厳しい財政事情の中、町民と行政が一体的となり、町民からの要望を厳選し、俯瞰的に捉え効率的な予算編成を行った結果です。

### 賛成討論

大越勇一 議員

利根町は新型コロナウイルス感染症や、少子高齢化、人口減少の急速な進展など、社会経済情勢が大きく変化するなかで、自主財源の根幹をなす町税が減少しております。行政と議会が一丸となって、質の高い行政サービスを提供し、町民満足度の向上を図り社会構造の変化に対応した効果的な施策を推進して住みやすい、そして安心して安全な街づくりをすべきです。以上のことから議案第17号利根町一般会計予算に賛成いたします。

### 賛成討論

石山肖子 議員

小中学校適正配置に関しての小学校統合については、手続きを正しくたどっている。議会にも説明があり意見も申し述べてきた。これからは教育についてのソフト面、内容について模索していくのであり、議会は議論していかねばならない。一般会計の中にその推進の内容及あり、統合に反対であったからという理由で反対する理由にはならない。

# 令和3年第1回議会定例会

## 3月定例会

# 令和3年度 予算を可決

◆全会計◆  
102億7,420万円

◆一般会計予算◆  
57億1,436万6千円

### 一般会計歳入

項目	金額(千円)
町税	1,095,371
地方譲与税	57,334
利子割交付金	1,000
配当割交付金	6,300
株式等譲渡所得割交付金	6,500
法人事業税交付金	1,400
地方消費税交付金	300,000
自動車税環境性能割交付金	9,500
地方特例交付金	7,001
地方交付税	1,752,247
交通安全対策特別交付金	1,498
分担金及び負担金	15,747
使用料及び手数料	38,270
国庫支出金	507,707
県支出金	450,848
財産収入	20,103
寄附金	12,001
繰入金	611,438
繰越金	100,000
諸収入	91,501
町債	628,600
合計	5,714,366

### 全会計

会計名	予算額(千円)
一般会計	5,714,366
特別会計	
国民健康保険(事業)	2,090,588
国民健康保険(施設)	132,862
公共下水道事業	294,309
町営霊園事業	7,165
介護保険	1,483,526
介護サービス事業	12,742
後期高齢者医療	538,642
合計	10,274,200



### 一般会計歳出(目的別費用)

項目	金額(千円)	構成比(%)
議会費	92,876	1.6
総務費	889,487	15.6
民生費	1,895,695	33.2
衛生費	472,116	8.3
農林水産業費	286,917	5.0
商工費	66,465	1.2
土木費	522,614	9.1
消防費	370,788	6.5
教育費	731,964	12.8
公債費	345,724	6.0
諸支出金	34,720	0.6
予備費	5,000	0.1
合計	5,714,366	100.0

# 一般会計・特別会計予算審査特別委員会

＜審査経過・結果報告 新井 邦弘 予算審査特別委員会委員長＞

本委員会に付託された議案について、一括報告いたします。

本委員会は令和3年3月2日、本会議において設置され、「議案第17号 令和3年度利根町一般会計予算」から「議案第23号 令和3年度 利根町後期高齢者医療特別会計予算」までの7議案について付託されたものです。

予算審査特別委員会は、土を除く3月10日から3月15日までの4日間、委員11名出席のもと開催し、町長・教育長をはじめ各課長及び担当職員の出席を求め慎重なる審査を行いました。

令和3年度利根町一般会計の予算の総額は、57億1,436万6千円です。

令和3年度利根町国民健康保険特別会計予算は、事業勘定が20億9,058万8千円、診療所の施設勘定が1億3,286万2千円。

令和3年度利根町公共下水道事業特別会計予算の総額は、2億9,430万9千円。

令和3年度利根町営霊園事業特別会計予算の総額は、716万5千円。

令和3年度利根町介護保険特別会計予算の総額は、14億8,352万6千円。

令和3年度利根町介護サービス事業特別会計予算の総額は、1,274万2千円。

令和3年度利根町後期高齢者医療特別会計予算の総額は、5億3,864万2千円。

一般会計と特別会計を合わせた総合計は102億7,420万円で前年度より4億1,095万円の減額となっております。

今後も行政改革を進め歳出抑制に努めていただきたいと思います。以上、今定例会で付託された議案は全て原案どおり可決しております。

ただし、「議案第17号 令和3年度利根町一般会計予算」においては、峯山委員から「前年同様に防災事業や公共交通、教育等の充実に力を入れていない予算」である旨の反対討論がありました。表決の結果、賛成8、反対1です。

それ以外の議案については全会一致でございます。

以上、会議規則第77条の規定により報告いたします。



## 人事案件

### ▼利根町教育委員会教育長の任命について

えびさわ つとむ  
海老澤 勤 氏 【任 期：令和3年4月1日から令和6年3月31日】



## =代表質問=

代表質問は、会議規則第61条の2の規定により、会派を代表する議員が、町長の施政方針及び所信表明に対し質問できるとされております。

(令和2年7月8日改正)

利根町議会 会派 令和デモクラシー 山崎 誠一郎 議員

## 問

利根町議会初めての代表質問をさせていただく。町長は就任後「町長への手紙」「町政懇談会」等々の政策を間髪入れず、矢継ぎ早に実施され、公約である5本柱では、英語サポート校の開校、タクシー券の交付、買い物弱者の方に対する移動販売事業の実施、福祉バスの運行方法、本数の見直し、ガラス張りの行政で住民の公平性を目的とした住民自治基本条例策定事業、対話型行政の推進として町政懇談会やランチミーティング及び出前講座等の開催により町民の皆様の身近な意見等の拝聴を実施しております。農業支援としまして、学校給食の利根町産のコメ・野菜の使用、役場などでの利根町産の販売を定期的実施しております。公約以外では、正に今も進行中であるコロナ対策に全力で取り組み、県内最初に「利根町新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、一律10万円の「特別定額給付金」の支給も県内最速・最高の給付率を上げました。他にも、若草大橋の無料化の実験、もえぎ野団地内のバスルート及び停留場の拡大、避難所の案内板設置・町の公共施設へのWi-Fiの整備、防災危機管理課等の設置、スーパーカスミの誘致、自ら返礼品の開発に努めたふるさと納税は、就任前の179万円を1,800万円と10倍以上にまで拡大させました。この4年間の功績は素晴らしいものであります。町長には利根町のリーダーとして、引き続き利根町を前進させるべく次の4年間への力強い出馬宣言を期待いたします。決意のほどをお伺いします。

## 答

私は就任以来一貫して「築こうあなたと未来の利根町」を掲げ、全力で町政運営にあたってまいりました。町民の皆様と共に、町が抱える諸問題の解決に向け知恵を絞り、前例にとらわれることなく、スピード感をもって積極的に取り組んでまいりました。私は、変わり始めた利根町を、後戻りさせることなく、明るい未来へと前進させることが私の使命であり義務であると、今、力強く感じているところであります。よって、私は利根町の未来を、町民の皆様と共に築き上げていくことを決意し、次期町長選挙へ出馬することを表明いたします。



# 町政のここが聞きたい

## 一般質問

※新型コロナ関連の質問が集中することを避けるため、議会を代表して厚生文教委員長が質問しました。

**問** 新型コロナウイルスのワクチン接種は  
**答** 保健福祉センターで一括予約を受ける

厚生文教委員長  
石井 公一郎 議員

**問** 市町村が実施する65歳以上の高齢者の接種に当たり、国から県を通じてどのような情報提供がありましたか。

**答** 集団接種と個別接種の併用型で実施。集団接種の会場は保健福祉センターで日曜日に実施する予定です。

**答** 接種順位が最初となる高齢者とは、昭和32年4月1日以前に生まれた方。ワクチン供給量、時期等によっては、年齢により接種時期を細分化する可能性がある。

**問** 医師、看護師等の確保など、医療体制は十分に対応できていますか。

**答** 個別接種、集団接種ともに対応できます。

**問** いつから接種を開始するのか。また、1日当たりの接種可能人数はどうか。

**問** 福祉施設に入居されている方、介護を受けている方への対応はどうか。

**答** ワクチン量が非常に少ないことから、接種開始時期は現時点では未定、個別接種では、町内7医療機関の合計1日平均200人程度、集団接種は1日240人の接種ができる体制を組んでおります。

**答** 接種会場への移動を少なくするよう保健福祉センターと福祉課で調整する。

**問** 接種の方法は、集団接種か個別接種か、会場はどこを使用するのか。

**問** 超低温冷凍保存の冷凍庫は何台支給され、その保管体制について伺います。

**答** ファイザー社のワクチン保管で2台。

**問** ホクサ工場前の国有地の裁判の進捗は  
**答** 調停案がまとまったら議会へ提案する

石井 公一郎 議員

**問** ホクサ工場前の国有地は、町の管理であり現在駐車場として使用しており、自販機が置いてある。これは何十年も無断で使用。町はホクサ工場と話し合いをしたが解決がつかず、取手簡易裁判所での調停も不調に終わり龍ヶ崎簡易裁判所での裁判となりました。どのように進んでいるのか。

**問** 課長はそう考えているかもしれないがあそこを塞いでいるから余計に危ない。あくまでも町の管理であるのでしょうか。

**答** 令和元年8月から3回口頭弁論が行われた。これまで6回の調停が行われている。現在調停案について審議している。

**答** この問題は早期に解決したいと考えている。早期解決に向けて頑張る。

**問** 令和2年11月8日人身事故が起きた。道路の縁石を外せばスムーズに自動車のすれ違いができると思うがどうか。

**問** いつ頃解決する見通しかお伺いします。

**答** 詳細については、今後の裁判にも影響するので何とも言えない。いつ頃とは言えないが良い方向で進んでいる。

**答** 縁石を取ることは、道路管理上危うい状態になろうと考えております。

**問** ウェルネス大学が使用している野球場に隣接するフレッシュタウンの周辺住民への迷惑行為、ボールが家に飛んでくるような苦情、木の伐採、町の対応は。

**答** 防球ネット設置工事の申請があり町は承認、街路樹と桜の木の植樹は終了。

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。)

**問** 高齢者の交通事故防止の取り組みは

**答** 免許証返納をしやすい環境を作る

**若 泉 昌 寿 議 員**

**問** 1. 交通事故は全国で日々起きており、特に高齢者の事故が多く感じる。高齢者の方が車に乗らないのが一番だが、車社会の今日、インフラが整備されていない地域では免許証を返納できないのが現状だと思う。利根町はこれまで高齢者が免許証返納をしやすいように、返納した方にタクシー券を発行し、またふれ愛タクシーを2台に増車するなど努力している。しかし、これだけでは満足とは言えないと思う。今後も、今以上に努力をしていただきたい。

2. 免許証返納者の移動手段は主に自転車になることから、事故や転倒の際の安全性の確保を鑑み、町からヘルメットを支給してはと思うが。

3. カーブや見通しの悪い交差点にカーブミラーが設置されているが、庭木が生い茂り隠れている箇所やミラー自体が汚れて見えにくい箇所がある。維持管理はどうなっているのか。

**答** 1. 町では、高齢者で免許証を返納した方に、大利根交通の回数券のほか、ふれ愛タクシーや布川交通の利用券それぞれ12,000円分をお配りし免許証返納の促進を図っており、今後も返納しやすい環境づくりに努力してまいります。

2. ヘルメットの支給については、現在要望はありませんが、今後、ヘルメットに限らず、免許証を返納した際の支援、またその動機付けとして何が望ましいか、その把握に努めます。

3. カーブミラーは年1回の交通指導隊による点検、パトロール時に目視による点検を行っています。総務課職員による町内全域の点検・清掃も行なっております。また、通報により緊急性のあるものは即時対応します。今後も維持管理に努めます。

**問** 町主催の防災訓練に小中学生の参加を

**答** 各校長先生の判断に

**片 山 啓 議 員**

**問** 防災対策として、町職員に対する教育研修計画は。資格者を増やし町民の生命・財産を守るための方策は。

**答** 担当職員が講師となり、スキルアップ研修を行っている。年間を通し数回防災訓練、初動訓練を行っている。

資格者は毎年数名ずつ増員している。常に危機意識を持ち、災害発生時には素早く体制を整えられる様に防災危機管理課を新設させて、万全の体制を整える。

**問** 町主催の防災訓練に多くの町民が参加できるようにするための対策は。

**答** 区長会を通じ早めに周知したい。「通知を早く」との要望がありましたので今年3月中に区長会で要望する予定。

**問** 町・区の防災訓練への参加を、小中学生に促してほしいが。

**答** 学内での防災教育はもちろんの事、校外での訓練は重要と考えている。

校外での防災訓練への参加は各校長の判断で考えたい。

**問** 少子化対策では、より出産しやすい町、出産の環境が整っている町、より子育てしやすい町と思われる施策は。

**答** 町の人口減少に歯止めをかける為、第2次利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定して取り組んでいる。

子育て助成事業は経済的な支援を講ずることによって保護者が子育てしやすい町であると感じていただきたい。

# 一 般 質 問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。)

**問** 小学校統合の現在の進捗状況等について

**答** 準備室を設置し円滑な統合に向け推進する **山 崎 誠一郎 議員**

**問** 令和5年4月に予定されている小学校の統合については4月に4年生に進まれる方、幼稚園等の年中に進まれる方が対象となりますが、我々議員は説明を受け内容を把握している。そこで、統合する為の体制及び今後のスケジュール、これからやらなければならない事等を今回から始まったライブ中継を利用して保護者の方に説明するつもりで答弁をお願いします。また、小・中学校におけるICT関連について質問する。

**答** 昨年10月に協議及び調整を図る利根町立小学校統合準備室を設置し、月1回の委員会を開催している。また、三つの専門部会を置き校名、校章、校旗、校歌、スクールバスのルート、PTAの組織会則、教育課程、学校行事等について協議

を進めている。準備委員会での課題を検討し、協議し整理しながら前進させるべく活動している。統合に向けた取り組み状況を1月に3部会の会議概要を回覧でお知らせした。また、大きな決定等は「統合準備委員会だより」を発行してお知らせしている。工事改修等については、駐車場の工事やスクールバスロータリーの整備、校舎内のエレベーター、多目的トイレ、バリアフリー化工事等の予算を計上した。できる限りの対策、最善の対策を講じ、より良い環境のもと新しい小学校がスタートできるよう努めていく。

タブレットの導入については、校内のLAN工事、Wi-Fiの受信確認を3月中に全て完了し、順次操作研修を実施し、支援員の育成、プログラミング教育に対応、推進を図っていく。

**問** 緊急車両道路幅拡張について

**答** 緊急車両が通行できない道路30ヶ所 **花 嶋 美清雄 議員**

**問** 緊急車両の道路整備工事の進捗状況について伺う。

**答** 立木寺内地区の拡幅用地については地権者より寄附を頂き、登記がほぼ完了している。

今年度は同地区から町道102号線産業道路脇の水路までの排水の整備工事、令和3年度及び令和4年度で集落内道路の拡幅工事を行う予定。

**問** 町の各施設を借用または使用する際、避難経路の説明は行っているのか。

**答** 多目的ホールは3ヶ所、町民イベントホールは2ヶ所に、24時間点灯している非常口、誘導灯を設置しており、それに従い避難していただけると考えている。施設の使用許可書に、避難経路を確認

の上使用していただくよう注意書きをしている。

**問** 非常灯・誘導灯は正しく設置されているか。

**答** 柳田國男記念公苑の母屋等については、消防署との協議において誘導灯及び誘導標識を設置することを要しない防火対象物ということで、設置が免除となっている。

**問** 消防署の消防設備の点検で指摘されたことはあるのか。

**答** 庁舎を始め各施設において指摘を受けたことはあるが、その都度改善し。現在は問題ない。

**問** 町長の資産等の公開について

**答** 条例改正の提案を前向きに進める

**井原正光議員**

**問** 町長の資産等の公開条例が廃止され、請求しないと閲覧できない。

**答** 条例改正が必要で、議員の皆様と協議しながら前向きに進めていきたい。

**問** 就学援助対象者の準要保護者については、教育委員会が認定基準を規定し、必要な援助を与えなければならないとされている。以前指摘したが、生活保護基準に掛ける係数が平均の1.3倍までは充足されていない。行政が認識していながら、やらないのが一番悪い。救える子供たちがいっぱいいると思う。

**答** 約15年間改正されなかったが一步前進し、23名増えて55名認定した。教育環境があまりにも違うことがあってはならないので、財政課と話し合っていく。

**問** 給食納入業者である町内の9業者名について伺う。

**答** 肉・加工品は肉のながさわ、野菜、果物は飯島青果店、鬼沢商店、若泉商店、岡野農園、調味料はたかくま商店、米等は利根ステビア米研究所、JA水郷つくば、その他として魚信鮮魚店と取引しています。

**問** 各学校が発注しているが、教育委員会が一本化してやるべきではないか。

**答** 学校給食業者の決め方は、利根町立学校給食運営協議会で次年度の業者の選定等を決めます。事務分掌で決まっておりますが教育委員会ではできません。また、各小中学校で生徒数にばらつきがあるため、慣れた業者をお願いする形をとっています。

**問** 介護保険制度の現状について

**答** 介護保険制度を維持していく

**大越勇一議員**

**問** 介護保険制度は、市区町村が制度を運営し原則1割の自己負担で必要な介護サービスを利用できる制度です。財源は利用者の自己負担を除くと、40歳以上が納める保険料と国、都道府県、市区町村が負担する公費が50%ずつで運営されています。

介護保険法が施行されて今年4月で開始から21年となります。介護保険制度が社会に根付く一方で、団塊の世代が全員75歳以上になる2025年は目前です。

主要自治体の首長の約9割が今後10年、現行のまま制度を維持するのは難しいと認識しているそうですが、利根町の現状について伺います。

**答** 介護保険制度は、少子高齢化が進む中で、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、社会全体が高齢者

を支える仕組みとして平成12年4月に施行され、今年度で21年目を迎えております。

現在の我が国は少子高齢化、人口減少社会の真ただ中にあり、2025年にはいわゆる団塊の世代の方々が75歳を迎え、超高齢化社会を迎えることとなります。

令和3年2月1日現在、当町の65歳以上の高齢者数は7,023人、高齢化率は44.41%、要介護認定者数は830人、要介護認定率は11.6%となっており、当町の高い高齢化率に対しまして要介護認定率が低いのは、利根町の高齢者の方は元気で健康な方が多いということだと考えられます。

当町のこれからの安定した介護保険制度を維持していくためにも、町民の誰もが住み慣れた地域で健康で元気に安心して暮らしていくことができるよう、介護予防と健康づくりに特に力を入れて取り組んでまいります。

# 一 般 質 問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。)

**問** 町外居住の職員は何人いるのか

**答** 170名のうち90名が町外に居住

**新 井 邦 弘 議 員**

**問** 超高齢社会の到来に対応するため、高齢者が地域において活動的に暮らせるとともに、助けが必要な高齢者には地域包括ケアシステムとまちづくりの連携により地域全体で生活を変えることができる社会の構築が必要だと思えます。こうした社会の実現に向け、日々の暮らしにおける生活活動に着目し、これらの活動を高めるため健康、医療、福祉のまちづくりに速やかに着手し、スピード感を持って取り組むことが強く求められていると思えます。今後のまちづくりには医療と福祉を一体化したシステムが不可欠だと思えます。そこで、最も重視されるのが医療や福祉施設であり、住宅の配置についても分散型を目指すのか、まち中への集積を目指すのか。まちづくりの方向性についてどのようにお考えか伺います。

**答** 急速な高齢化時代による医療や福祉を意識した魅力あるまちづくりは、

今後、重要な要素の一つと感じている。特に、高齢者の方々にとって安心して暮らすためには、まちづくりにおいて医療や福祉は大切な分野になってくると思う。医療と福祉を一体化したまちづくりについては、本町は小さな町で生活する上では、すでにコンパクト化されており、現在のような町内に医療や福祉が点在する形でも、高齢者にとって魅力あるまちづくりは可能と思っている。今後の新しいまちづくりとして、医療や福祉分野を踏まえた集積型や一体型など、国の事例集や他市町村の事例などを注視しながら引き続き調査研究をしていきたい。

**問** 定住化政策を実施しているが、町職員で町外居住は何人いるのか伺います。

**答** 170名の職員がおり、90名が町外に居住している。

**問** 福祉行政における虐待防止策は

**答** 引き続き虐待の早期発見や防止に努める **石 山 肖 子 議 員**

**問** 利根町の福祉行政では、地域福祉、高齢者福祉、介護保険事業、障がい者プランとして障害者福祉、障害児童福祉の次期計画を策定中と聞く。8050問題、ダブルケア、ひきこもりの問題などにより制度のはざまに陥る方々があり、福祉行政によるアウトリーチが必要となってきたと考える。コロナ禍による外出自粛で家庭内暴力などが潜在化していると思われるなか、それぞれの分野での虐待防止の対策について伺う。

**答** 児童福祉分野では、利根町要保護児童対策地域協議会の代表者会議を開催し、関係機関の連携強化を図っている。就学児童、就学前児童について定期的な実務者会議を開催し情報を共有、必要に応じて個別支援会議を開き、児童の保護が必要な場合には児童相談所の一時保護につなげる体制となっている。重大事案は発生していない。

高齢者福祉では、パンフレット作成等による相談窓口の周知徹底と関係機関との連携を密にし虐待の防止・早期発見に努めている。介護施設での虐待事案に対して介護保険法に基づく実地指導を定期的に行っている。現在虐待事案はなく、相談を受け見守り等の対応をしている件数は2件である。

障害者福祉では、障害者虐待防止法に基づき、福祉課を障害者虐待防止センターと位置付け、防止と対応を行う体制を整備、地域自立支援協議会でネットワークを構築している。今年度は、障害者居室確保事業を開始した。現在虐待事案はなく、相談等はないが引き続き虐待の早期発見や防止に努めていく。



持続可能な開発目標 (SDGs) 3、16

**問** 償還払いを受領委任払いに

**答** 受領委任払い制度を導入する予定

峯山典明議員

**問** 要支援1・2の方、要介護1から5の方が自宅に手すりをつけたり、バリアフリーの住宅改修を行う場合、介護保険サービスにより、上限を20万円として費用が支給され、その1割もしくは2割、平成30年8月から、特に所得の高い方は3割を利用者が負担しなければならないことになっています。そして利根町では償還払いになっていて、一旦改修費用の全額を利用者が負担することになっています。この償還払いを利用者の支払額が最初から自己負担額で済むように受領委任払いにすることを検討していただけるかどうか伺います。

**答** 原則として、利用者が費用の全額を一旦負担し、後から介護保険給付金を受け取ることになっていて、当町においても償還払いにより対応しています。そこで、利用者の希望により償還払いと受領委任払いのどちらにも対応できるよう、4月

1日から受領委任払い制度を導入する予定となっています。

**問** 昨年9月にも質問しましたが、戸別受信機の導入を検討していただけるかどうか伺います。

**答** 行政アプリの導入を決めているので現時点で戸別受信機の導入を検討する考えはありません。

**問** 行政アプリの使用方法など総務課でサポートしていただけるのか。

**答** 総務課と防災危機管理課でサポートします。広報でインストール方法や機能を紹介し、役場等でアプリの講習会を開催しようと考えています。地区や団体等から依頼があれば出前講座も開催します。不明な点があれば個別に対応したい。

**問** 農地付き空き家を活用した地域活性化は

**答** 移住・定住促進の施策に包含して検討

五十嵐辰雄議員

**問** コロナ禍により田園回帰のニーズが高まり、家庭菜園のある暮らしを望む都市住民が多くなりました。農業を営む要件である農地取得の規制緩和も進み、平成21年の農地法改正により、各自治体の農業委員会の判断により、50アール以上(下限面積)の要件が改正になりました。

農林水産省の資料では、令和2年12月現在、下限面積を設定しているのが1,242市町村で全体の71%を超えています。

近年では、移住・就農促進の一環として空き家バンクに登録した空き家に付随する農地については、1アール以下に引下げている自治体もあります。

下限面積を設定する方針について伺います。

**答** コロナ禍において移住先として地方への関心が高まっております。空き家と農地をセットで取得できる施策は、遊休農地対策や新規就農者の獲得、また移住促進の効果が見込めます。県内44市町村で下限面積を定めているのが7市町村、空き家とセットで設定しているのが3市町村です。全国で農ある暮らしを求める移住希望者で、家庭菜園程度の農地を求める人が増えています。地域の実情を考慮し、人が集まる魅力ある都市づくりを目指して、移住定住促進に向けた施策を検討していきます。



# 利根町議会日誌（令和3年1・2・3月）

活動内容	
1 月	
10	令和2年度利根町成人式典
14	令和2年度県南町村負担金審議委員会
15	令和3年第1回役員会（町村会・町村議会議長会合同会議）
19	議会運営委員会
〃	全員協議会
22	第18回利根町自治基本条例検討委員会
26	令和3年第1回定例会（町村長・議長合同会議）
2 月	
1	稲敷地方広域市町村圏事務組合議会全員協議会
〃	社会福祉協議会総務部会
2	龍ヶ崎地方衛生組合議会全員協議会
〃	令和3年第1回茨城県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
4	令和3年第1回茨城県市町村振興協会臨時評議員会
5	令和3年第1回茨城県南水道企業団議会定例会
8	議会運営委員会
10	令和3年第1回議会臨時会

活動内容	
2 月	
15	令和3年第1回龍ヶ崎地方衛生組合議会定例会
17	令和2年度第2回国民健康保険運営協議会
〃	令和3年第1回稲敷地方広域市町村圏事務組合議会定例会
19	令和3年度予算内示会
〃	厚生文教常任委員会
24	議会運営委員会
25	令和3年第1回龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会全員協議会及び定例会
26	社会福祉協議会総務部会
3 月	
2	令和3年第1回議会定例会（～17日）
22	令和2年度第2回利根町社会福祉協議会理事会
23	全員協議会
29	令和2年度第2回茨城県都市計画審議会
30	令和2年度第2回利根町社会福祉協議会評議員会
〃	利根川左岸堤防「命を繋ぐ道路」建設促進協議会
31	厚生文教常任委員会

## お知らせ

### 町議会を傍聴してみませんか

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。

第1回定例会の傍聴者数は、延べ53名でした。（第1回臨時会は、イベントホールでの中継のみ）

※第1回定例会から本会議の様子をYouTubeで配信しています。

利根町公式ホームページからアクセスできますので、是非チャンネル登録をしてご覧ください。これまでライブ配信したのもご覧いただけます。

（URL <https://www.youtube.com/channel/UCrXaVYO1gkghxqK25HPY7qA>）

○次回の定例会は、令和3年6月2日（水）から開催する予定です。

### 町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は「利根町議会会議録」をご利用ください。

利根町議会会議録は、図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。

利根町公式ホームページ（<http://www.town.tone.ibaraki.jp/>）でも見られます。